2018.3月15日号 No.1684

KAMAISHI CITY PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

広報かまいし

鉄とともに160年

大島高任が大橋で洋式高炉による連続出銑（しゅっせん）に成功してから160年となる記念事業を開催しました。世界遺産登録に尽力した内閣官房参与の加藤康子さん、震災後、コミュニティ形成にボランティアで関わった国連人口基金東京事務所長の佐藤摩利子さん、元釜石製鐵所長で釜石応援ふるさと大使の猪瀬迪夫（みちお）さんをゲストに迎え、「鉄のまち釜石から世界へ」をテーマに市長と対談。また、お笑いコンビの「テツandトモ」さんがスペシャルライブで大いに会場を盛り上げました。最後は、白山小学校６年生６人が「鉄のふるさと宣言」を暗唱し、今後も鉄の歴史と文化をまちづくりに生かしていくことを会場の皆さんと誓いました。
〔２月10日／「近代製鉄発祥160周年記念フォーラム～鉄とともに!!～」釜石市民ホールTETTO〕

P02… 東日本大震災から7年を迎えて
P04… 釜石市制施行80周年記念式典
P08… 市の組織機構の一部が変わります
P10… 国民健康保険制度など
P11… 災害危険区域の指定について意見募集など
P12… ラグビーワールドカップ2019™ミニ通信など
P13… 市民のひろば
P14… まちの話題
P16… 保健案内板
P18… まちのお知らせ
P20… かまいし徒然日記

釜　石　市
TEL.0193-22-2111 FAX.0193-22-2686
ホームページ　http://www.city.kamaishi.iwate.jp/

3.11 東日本大震災から7年を迎えて

復興が進む鵜住居地区

誰もが安心して暮らせるまちの実現に向けて

東日本大震災から7年が経過しました。あらためて犠牲となられた多くの御霊に、謹んで哀悼の意をささげます。この歳月を、被災者の皆さんがどのような思いで過ごしてきたのかを考えると、とても言葉に表すことができません。心の奥底にある悲しみや無念さを推し量ることはできませんが、一人一人に寄り添いながら、引き続き復興事業を進めてまいりたいと存じます。

復興事業については、当初の計画どおりに進まないところもありましたが、平成30年度には全区画の宅地造成が完了、全ての復興公営住宅が完成する見込みとなり、ようやく復興の形が見えてきました。市民の皆さん、施工業者、関係機関の皆さんのご協力に感謝いたします。

昨年は、鵜住居駅前地区に、震災で犠牲になられた方を悼む場となる震災メモリアルパークの建設に着手しました。また、震災の教訓を次の世代に伝えるため、防災市民憲章制定に向けて市民自らが市民会議を立ち上げ、取り組みを進めているところです。

市民生活においては、介護や地域コミュニティーの活性化、公共交通の確保など暮らしに密着した課題が数多くあります。これらの課題解決に向けた対策を進めるとともに、いよいよ来年に迫ったラグビーワールドカップ2019™釜石開催への準備を本格的に進めなければなりません。

市制施行80周年を契機として、誰もが安心して暮らせるまち、子どもたちが将来にわたって希望が持てるまちの実現を目指してまい進してまいりますので、市民の皆さんの一層のご協力をお願い申し上げます。

釜石市長　野田武則

復旧・復興の足どり

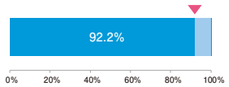
唐丹町小白浜地区の被災直後〔上〕と現況〔右〕

大町の被災直後〔上〕と現況〔右〕

◆住まいの動き

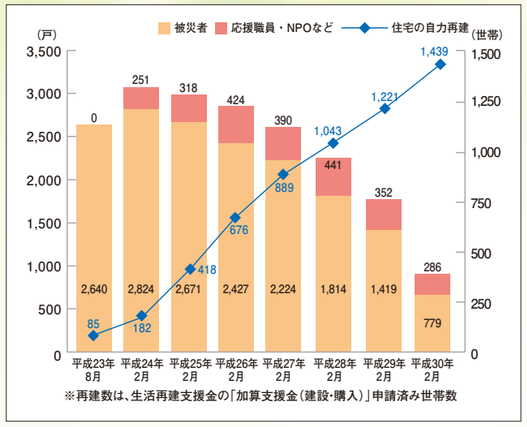
◎復興公営住宅事業の進捗（しんちょく）

〈平成30年2月末〉



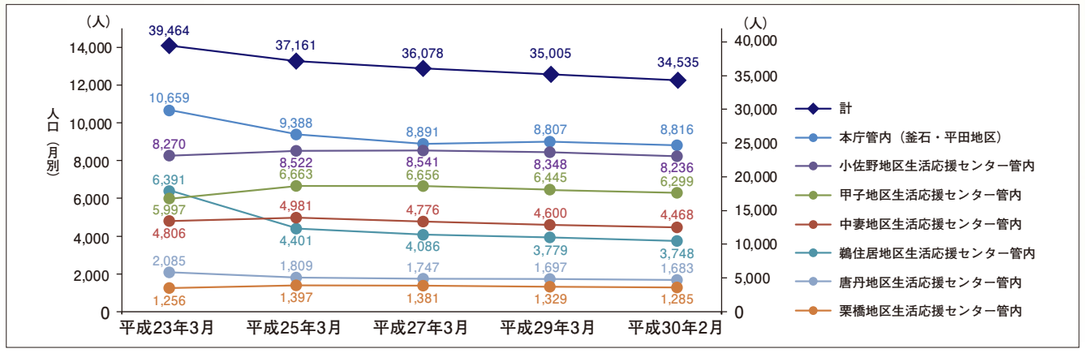
分子	建設済みの戸数	1,214戸
分母	計画戸数	1,316戸

◎応急仮設住宅入居戸数と住宅の自力再建数の推移



※再建数は、生活再建支援金の「加算支援金（建設・購入）」申請済み世帯数

◆人口



被災の状況

地震の概要	
発生日時	平成23年3月11日(金) 14時46分ころ
震源	三陸沖 (牡鹿半島の東南東130km付近)
規模／震度	マグニチュード9.0／震度6弱（市内中妻町）

津波の概要		
第一波	3月11日	14時台　−119cm
最大波	11日	15時21分　9.3m

※気象庁（釜石港湾合庁の痕跡などから推定した津波の高さ）

【参考】公益社団法人土木学会東日本大震災特別委員会総合調査団資料
9.2m（釜石湾平田漁港付近・浸水高）
19.3m（両石湾両石漁港背後地・遡上高）
15.4m（大槌湾釜石東中学校近くのがけ・遡上高）

釜石市の被災状況

［人的被害］
- 死亡者数　1,064人
  （行方不明者数　152人、関連死認定者数106人を含む）
- 避難者数　9,883人（H23.3.17最大）

［家屋被害］
- 住家数16,182戸のうち4,704戸が被災（29%）

※被災の内訳（全壊2,957戸、大規模半壊395戸、半壊304戸、一部損壊1,048戸）

［産業関係］
- 市内全事業所2,396事業所のうち浸水範囲の事業所数1,382事業所（全体の57.7%）
- 漁業関係　市内3漁協の漁船1,734隻のうち1,692隻が被災（97.6%）

釜石市制施行80周年記念式典

私たちのまち釜石は、昭和12年5月5日に盛岡市に次いで市制を施行し、80周年という記念すべき年を迎えました。また、盛岡藩士 大島高任が安政4（1857）年に、大橋に建設した洋式高炉で鉄の連続出銑に成功して以来、近代製鉄発祥160周年という節目の年でもありました。

今年度は記念すべき年としてさまざまな記念事業を行った他、2月9日には釜石市民ホールで、「釜石市制施行80周年記念式典」を開催しました。当日はご来賓、招待者、市民の皆さん出席のもと、市勢発展に貢献された個人、企業、団体を表彰しました。また、市民憲章唱和、市制80年のあゆみの上映の他、アトラクションとして釜石東中学校と東海市立加木屋中学校の生徒による合同合唱、釜石商工高校による虎舞を披露していただきました。

ここでは、記念式典の様子と釜石市制80年のあゆみを振り返ります。

市民憲章唱和

市制80年のあゆみの上映

釜石商工高校の虎舞

釜石東中学校と東海市立加木屋中学校の合同合唱

万歳三唱

市勢功労者表彰

市勢発展に貢献された方々を表彰

市勢の振興発展に大きく貢献された個人、企業、団体を表彰しました。

自治功労表彰では、市消防団分団長を歴任され、長きにわたり消防団員として消防防災の任務に精励し、安全安心なまちづくりと民生の安定に大きく貢献された8人を表彰しました。

特別功労表彰では、地方自治をはじめ産業振興、保健福祉、市民生活や芸術・文化・スポーツなどの分野で活躍され、市勢の振興発展に大きく貢献された6人と18の企業・団体を表彰しました。

【自治功労表彰】
小野寺 德男さん
金澤 祥記さん
熊谷 久雄さん
齊藤 博さん
佐々木 長三郎さん
佐野 修二さん
故 東梅 弘さん
中平 春仁さん

【特別功労表彰】
故 小澤 和夫さん
故 平舘 幸雄さん
松坂 喜史さん
海老原 正人さん
上村 勝利さん
加藤 康子さん

新日鐵住金株式会社
SMC株式会社
日鉄鉱業株式会社
株式会社エフエム岩手
合同会社釜石新聞社
学校法人金沢医科大学
国立大学法人東北大学
医療法人仁医会釜石のぞみ病院
国立大学法人岩手大学
国立大学法人東京大学
学校法人北里研究所北里大学
岩手県立釜石高等学校
岩手県立釜石商工高等学校
「かまいし第九」実行委員会
釜石市民劇場実行委員会
釜石よいさ実行委員会
釜石トライアスロン協会
鉄のふるさと釜石創造事業実行委員会

復興パネル展

受付

12月に開館した釜石市民ホールで開催

釜石市制80年のあゆみ

年号（西暦）	出来事
昭和12年（1937）	市制施行、人口4万388人、世帯数7700(1)。
昭和14年（1939）	市立釜石工業学校開校。山田線全線開通(2)。釜石駅開業。
昭和16年（1941）	県立釜石中学校開校。太平洋戦争勃発。
昭和20年（1945）	2度にわたる艦砲射撃を受け、死者700余人、重軽傷者327人、全焼家屋2930戸、全壊家屋180戸(3)。
昭和25年（1950）	国鉄釜石線全線開通(4)。
昭和29年（1954）	日本製鐵(株)の分割により、富士製鐵(株)釜石製鐵所が発足。
昭和30年（1955）	新市庁舎完成(5)。
昭和32年（1957）	釜石市、甲子村、鵜住居村、唐丹村、栗橋村の1市4村が合併。
昭和33年（1958）	橋野高炉跡が国の史跡に指定。
昭和34年（1959）	橋上マーケット完成。75店舗が出店。
昭和35年（1960）	仙人有料道路開通。
昭和38年（1963）	チリ地震津波来襲、被害総額6億3000万円(6)。
昭和40年（1965）	県立釜石北高校創立。釜石高校を釜石南高校に改める。
昭和43年（1968）	住民基本台帳人口が過去最高の9万2123人となる。
昭和45年（1970）	釜鉄社線撤去、86年の歩みに終止符。
昭和50年（1975）	十勝沖地震津波来襲、被害総額6億円。市営プール完成。
昭和51年（1976）	第25回岩手国体開催(7)。
昭和52年（1977）	富士製鐵(株)と八幡製鐵(株)が合併、新日本製鐵(株)となる。公共埠頭が完成。
昭和53年（1978）	釜石市民憲章制定。市の花・木・鳥も決まる。
昭和54年（1979）	浜町で戦後最大の大火災発生、被害総額12億2000万円。
昭和56年（1981）	新日鐵釜石ラグビー部、第14回日本選手権優勝、初の日本一となる。
昭和59年（1984）	湾口防波堤の建設事業に着手。市民文化会館完成。公共下水道の処理開始。
昭和60年（1985）	新日鐵釜石ラグビー部、第16回日本選手権2度目の優勝。
昭和62年（1987）	溶融炉方式の新清掃工場完成。
昭和63年（1988）	新市民病院完成。三陸鉄道(株)発足。
平成元年（1989）	全国初の第3セクターによる三陸鉄道開業。富山県朝日町と友好親善都市に。
平成4年（1992）	新日鐵釜石ラグビー部、第22回日本選手権優勝・第16回大会から7連覇達成(8)。
平成6年（1994）	鉄の歴史館オープン。釜石製鐵所第二高炉休止。
平成8年（1996）	東前町から馬田岬方面にかけて山林火災。
平成11年（1999）	全国勤労者釜石駅伝大会開催(9)。
平成13年（2001）	国道45号釜石バイパス開通。
平成15年（2003）	釜石製鐵所第一高炉休止。
平成16年（2004）	三陸・海の博覧会3会場の入場者数は200万5281人（釜石会場132万4594人）(10)。
平成17年（2005）	フランス共和国ディーニュ・レ・バン市と姉妹都市提携。
平成18年（2006）	第68回選抜高校野球大会、釜石南高校、初出場。物産センター「シープラザ釜石」完成。
平成19年（2007）	住民基本台帳人口5万人を割る。
平成20年（2008）	インターハイなぎなた競技開催。
平成21年（2009）	新日鐵釜石ラグビー部が地域共生型クラブチーム『釜石シーウェイブスRFC』に移行。
平成23年（2011）	大島高任没後100年。岩手大学と「相互友好協力協定」締結。
平成24年（2012）	橋上市場が移転。
平成25年（2013）	国内最大級の風力発電施設が完成。
平成26年（2014）	高齢化率が30％を超える。
平成27年（2015）	新大渡橋開通。
平成28年（2016）	釜石港湾口防波堤概成。
平成29年（2017）	仙人峠道路開通(11)。釜石港公共埠頭（拡張部分）供用開始。
	愛知県東海市と姉妹都市提携。
	釜石市民病院が県立釜石病院と統合し閉院。同所に保健福祉センター開所。
	各地区生活応援センター設置。
	釜石市イメージキャラクター〝かまリン〟誕生。
	新青葉ビルがオープン。
	釜石南高校と釜石北高校が統合し、釜石高校に。
	釜石港湾口防波堤完成。
	橋野高炉跡が世界遺産暫定リストに掲載の「九州・山口の近代化産業遺産群」の構成資産に選定される。
	釜石工業高校と釜石商業高校が統合し、釜石商工高校に。
	三陸縦貫自動車道釜石山田道路（釜石両石IC～釜石北IC間）開通。
	東日本大震災発生(12)。天皇、皇后両陛下当市の被災状況をご視察。
	復興釜石新聞創刊。
	JR釜石線でSL銀河運行開始。
	上中島復興公営住宅Ⅰ期竣工（市内第1号）(13)。
	大町駐車場オープン。イオンタウン釜石オープン。タウンポート大町オープン。
	釜石消防署新庁舎完成。三陸鉄道南リアス線運行開始。
	ラグビーワールドカップ2019の開催都市に選定(14)。
	橋野鉄鉱山世界遺産登録決定(15)。
	道の駅「釜石仙人峠」オープン。
	釜石情報交流センターオープン。
	第88回選抜高校野球大会釜石高校、2度目の出場(16)。
	希望郷いわて国体、オープンウォータースイミング・トライアスロン・ラグビーフットボール（7人制）競技を釜石で開催(17)(18)。
	「釜石漁火酒場かまりば」オープン。岩手大学釜石キャンパス開設(19)。
	鵜住居小学校・釜石東中学校校舎完成。唐丹小学校・唐丹中学校校舎完成。
	市制施行80周年。近代製鉄発祥160周年。
	尾崎半島林野火災　被害総額約7億4500万円。釜石市魚市場供用開始。
	岩手県釜石港ガントリークレーン供用開始。釜石市民ホールTETTO完成(20)。

7 第25回夏季国体水泳大会
（昭和45年9月7日）

4 釜石線全線開通
（昭和25年10月10日）

1 市制施行の新聞報道
（昭和12年5月5日）

9 全国勤労者釜石駅伝
（昭和62年10月11日）

8 新日鐵釜石ラグビー部
日本選手権7連覇

5 新庁舎完成
（昭和29年4月5日）

2 山田線全線開通
（昭和14年9月17日）

10 三陸・海の博覧会（平成4年7月4日～9月15日）

6 チリ地震津波来襲
（昭和35年5月24日）

3 艦砲射撃による被害
（昭和20年7月14日・8月9日）

17 希望郷いわて国体　トライアスロン競技開催
（平成28年10月2日）

16 釜石高校野球部甲子園出場決定
（平成28年1月29日）
※2度目の出場で初勝利

14 ラグビーワールドカップ2019
開催都市に決定
（平成27年3月2日）

11 仙人峠道路開通
（平成19年3月18日）

19 岩手大学釜石キャンパス開設
（平成29年6月11日）

18 希望郷いわて国体
ラグビーフットボール
（7人制）競技開催
（平成28年10月4日～7日）

15 橋野鉄鉱山が世界遺産への
登録決定
（平成27年7月5日）

12 東日本大震災発生
（平成23年3月11日）

20 釜石市民ホールこけら落とし公演
第40回「かまいしの第九」演奏会
（平成29年12月10日）

13 上中島復興公営住宅Ⅰ期竣工
（平成25年3月27日）

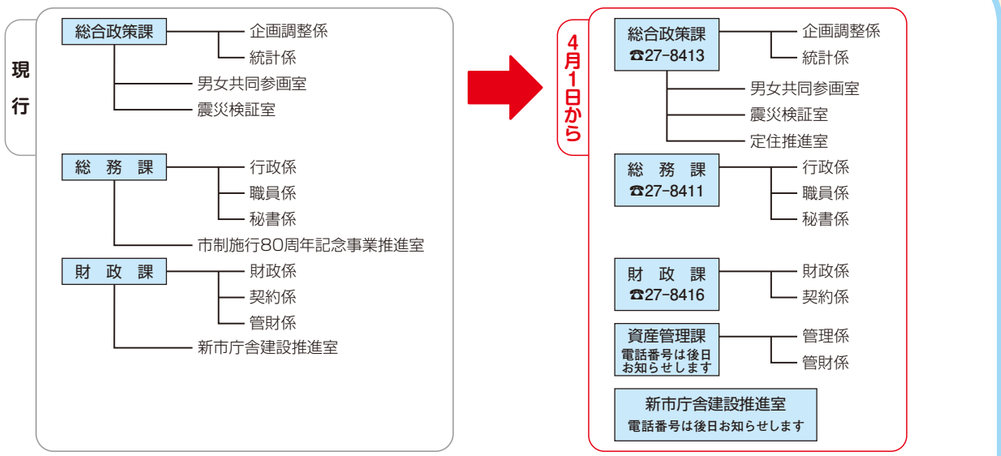
4月1日から 市の組織機構の一部が変わります

東日本大震災から８年目を迎え、平成30年度は復興の完遂を目指す年です。

また、ラグビーワールドカップ2019™の開催を来年に控える中、安全安心なまちづくり、オープンシティ戦略による交流人口拡大と定住促進など釜石市がさらに発展していくため、市民との連携を深めながら市民生活の向上につながるより良い行政サービスを提供する必要があります。「三陸の大地に光輝き、希望と笑顔があふれるまち釜石」の実現に向け、限られた人員体制の下で効率的で適正な組織体制を構築するため、平成30年４月１日付けで市の組織機構の一部を次のとおり見直します。

問い合わせ　市総務課 職員係　☎27-8411

総務企画部



●**総合政策課内に定住推進室を設置**…定住に関わる業務の窓口を設置します。

●**資産管理課を新設**…公共施設等総合管理計画を推進するため、全ての庁舎を統括します。また、これまで財政課にあった管財係を資産管理課に移管します。

●**新市庁舎建設推進室を部内室へ移行**…本格化する新市庁舎建設に伴い、体制の強化を図ります。

市民生活部

●**平田地区生活応援センターを移転し機能を強化**

平田地区生活応援センターは、釜石地区生活応援センターの分室として、旧釜石商業高校敷地内の仮設庁舎で業務を行ってきました。

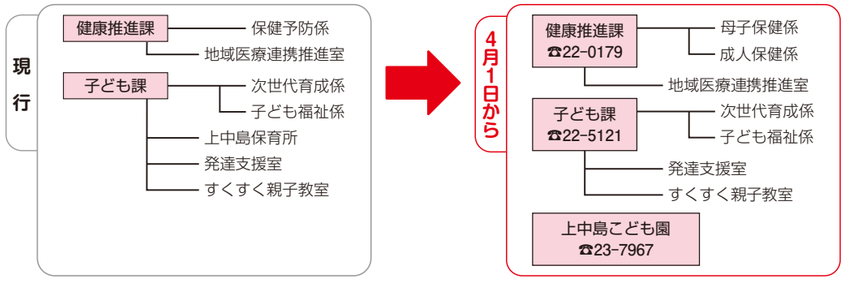
平成30年度からは、新たに建設される平田集会所に設置されることに伴い、窓口業務の充実を図り、他の７つの生活応援センターと同様の位置づけとします。４月２日㈪の移転後は、住民票などの証明書発行や市税の収納など、行政窓口サービスが一層充実します。また、公民館も本館として活動を行います。

なお、平田郵便局での住民票の写し、戸籍謄本などの取り扱いについては３月30日㈮で終了します。

所在地
大字平田６-123-1
（消防団第３分団第３部屯所隣）
☎26-7655

４月２日㈪から窓口業務を開始する建設中の平田地区生活応援センター

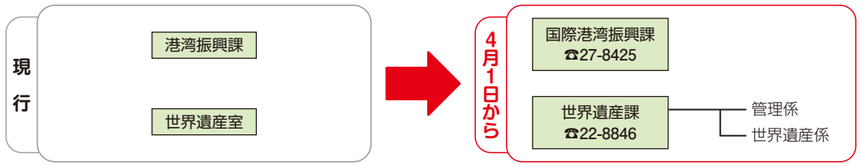
保健福祉部



●**健康推進課を母子保健係と成人保健係の２係体制へ**…保健事業は専門性が求められ、複雑化してきていることから、１係体制から２係体制として業務内容を明確化し、より専門性を生かした対応をします。

●**上中島保育所を廃止し上中島こども園を設置**…増加する保育ニーズと保護者の多様な就業形態に柔軟に対応し、就学前の子どもに教育・保育を一体的に行います。

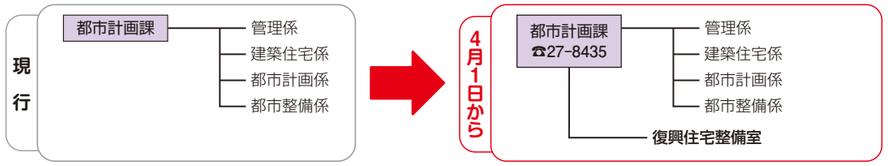
産業振興部



●**港湾振興課を国際港湾振興課に変更**…岩手の国際流通拠点港という絶対的地位の獲得に向けて、内外に対する存在感と影響力を示す戦略の一つとして、課の名称を変更します。

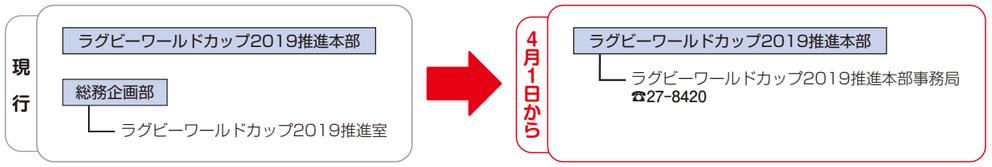
●**世界遺産室を世界遺産課に改め管理係と世界遺産係の２係体制へ**…世界遺産「橋野鉄鉱山」の事務は、産業振興部世界遺産室と教育委員会総務課の２つの部署で対応しているため、窓口が分かりにくくなっています。このため、史跡橋野高炉跡に関する事務を教育委員会から市長部局に移管（補助執行）し、業務を一本化するとともに、世界遺産室の体制を強化し世界遺産課とします。世界遺産課は、橋野鉄鉱山の保存管理、調査研究、情報発信、理解増進などを担当する世界遺産係と、橋野鉄鉱山インフォメーションセンター、鉄の歴史館、旧釜石鉱山事務所の管理運営を担当する管理係の２係体制とします。

建設部



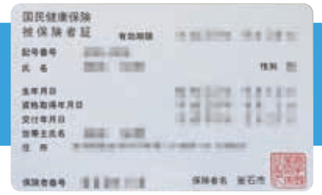
●**復興推進本部の復興住宅整備室を都市計画課内室の復興住宅整備室へ移行**…復興公営住宅の整備事業は今後、完成後のアフターフォローが重要となるため、復興住宅整備室を、都市計画課の課内室とし業務の連携を図ります。

ラグビーワールドカップ2019推進本部



●**ラグビーワールドカップ2019推進本部へ事務局を設置**…来年に迫ったラグビーワールドカップ2019の開催に向け、総務企画部内のラグビーワールドカップ2019推進室を、全庁的なラグビーワールドカップ2019推進本部の事務局へ移行し体制を強化します。

平成30年４月から 国民健康保険制度が変わります



●県は……財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保などの中心的な役割を担います

●市町村は…資格管理、保険給付、保険税率の決定、賦課・徴収、保健事業など地域におけるきめ細かい事業を担います

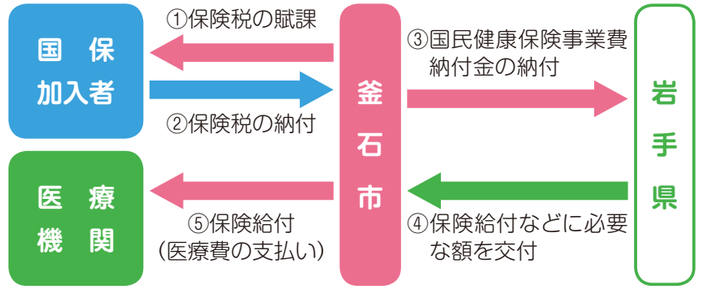
【市町村の主な役割】

- 被保険者証の発行などの資格管理
- 標準保険税率を参考に保険税率を決定
- 保険税の賦課、徴収
- 国民健康保険事業費納付金を県に納付
- 保険給付の決定・支給
- 保健事業の実施　など

【県の主な役割】

- 県全体の国保財政運営
- 市町村ごとの標準保険税率の算定・公表
- 市町村ごとの国民健康保険事業費納付金の決定
- 保険給付に必要な額を市町村に交付　など

●制度の仕組み



国保加入者の皆さんは…

◎保険給付などの各種申請や届け出は、これまでどおり市の窓口で手続きをします

◎保険税は、これまでどおり市に納めます

【問い合わせ】市市民課　国保年金係　☎27-8450

身近な防災豆知識 32

「小さな火　大きな森を　破壊する」

消防庁は例年、火災が発生しやすい時期に全国火災予防運動を実施しています。平成30年春季は「火の用心　ことばを形に　習慣に」を合言葉に、３月１日から７日まで消防職員・消防団による防火パレードや少年消防クラブ団員による防災行政無線での呼び掛けを実施しました。

春先は降雨量が少なく、空気が乾燥して風の強い日が多いため火災の危険性が高まります。特に注意が必要なのが林野火災。その原因はたき火など人的要因がほとんどです。昨年５月には尾崎半島で大規模な林野火災も発生し、岩手県山火事防止対策推進協議会は「山火事警戒宣言」を現在も発令中です。

また、林野庁などは同運動に併せて「小さな火　大きな森を　破壊する」を合言葉に全国山火事予防運動も実施しています。

次のことに注意して火災を予防しましょう。

◎ストーブの近くに燃えやすいものを置かないこと
◎火器の使用中はその場を離れず、使用後は必ず火を消すこと
◎枯草など燃えやすいものがある場所ではたき火をしないこと
◎強風時や乾燥時には、たき火・火入れをしないこと
◎火入れを行う際には、釜石消防署から許可を必ず受けること
◎たばこは指定の場所で吸い、吸い殻は必ず火を消して、投げ捨てないこと
◎寝たばこはしないこと
◎火遊びはしないこと

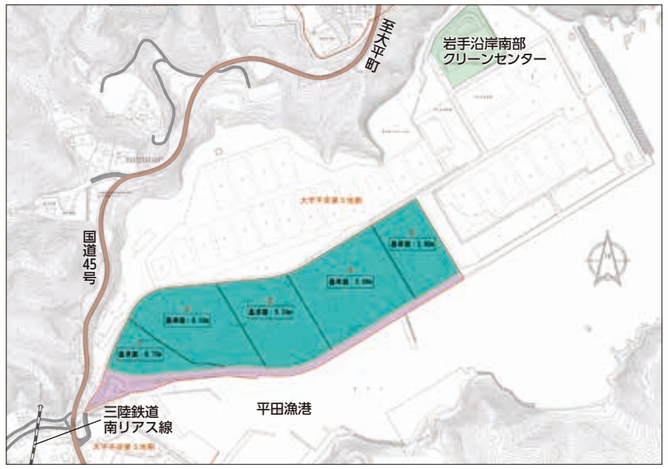
昨年５月に発生した尾崎半島林野火災

防災行政無線の放送内容を無料で確認できます。ぜひご利用ください。（☎0800－800－3199）

災害危険区域の指定（案）について意見を募集します

市は、東日本大震災による津波と同じ規模の津波（以下「想定津波」という。）が再来した場合に、浸水が想定される区域における住まいの安全確保を図り、安全な都市形成を後世に継承することを目的として、居住のための建築を制限しています。

平田埋立地地区（大字平田第３地割の一部）を新たに災害危険区域に指定することについて、広く意見を募集します。



第一種区域	想定津波が発生した場合、防潮堤などの整備後も浸水が想定されるため、居住のための建築を禁止する区域
第二種区域	想定津波が発生した場合、防潮堤などの整備後も浸水が想定される区域であるが、避難施設の整備など安全が担保された上で土地利用の観点から、居住のための建築を許容する区域

■資料の設置場所

市市民課、市教育センター、市保健福祉センター、各地区生活応援センター、市立図書館、市都市計画課、市広聴広報課に備え付ける他、市のホームページでも確認できます

■意見を提出できる人

- 市内に居住、または通勤通学している人
- 市内に事業所などを持っている人や、計画に利害関係がある人など

■記載内容

提出意見とその理由（案のどの部分に対する意見かを記載）、住所、氏名、電話番号、勤務先または通学先（市外の人のみ）

■提出先

持参、郵送、FAX、メールなど文書で市広聴広報課へ提出してください。

〒026-8686
只越町3-9-13（市役所第１庁舎３階）
FAX 22-2678
✉ koutyou@city.kamaishi.iwate.jp

■募集期限

３月26日(月)

■問い合わせ

市都市計画課 都市計画係　☎27-8435

釜石市民ホール運営委員会の委員を募集しています

４月にグランドオープンする釜石市民ホールTETTOが、芸術・文化の拠点として親しまれる施設になるよう、皆さんの意見を生かした運営をするため、釜石市民ホール運営委員会の委員を募集しています。同ホールの運営や事業に興味のある人の応募をお待ちしています。

※同ホールの運営、委員会の設置は、指定管理者である釜石まちづくり㈱が行います

任期	委嘱の日から１年間
対象	次の全てに該当する人 ①市内に在住または勤務する平成30年４月１日現在18歳以上の人（高校生、国または地方公共団体の議員・職員を除く） ②年数回程度開催される委員会に出席できる人
応募方法	３月31日(土)までに所定の応募用紙に必要事項を記入してご応募ください。応募用紙は同ホール、市教育センター、各地区生活応援センターに備え付ける他、同ホールの公式ホームページ（https://www.tetto-kamaishi.jp/news/815/）からダウンロードできます
申し込み・問い合わせ	釜石市民ホールTETTO　☎22-2266

フラット形式のホールA（ステージ側から客席方向を撮影）

すこやかアイドル

小川葵愛（おがわあいな）ちゃん（2歳）
笑顔がかわいいアイちゃん。これからもアイちゃんスマイルを忘れずにね！

前川　城（まえかわ　きすき）くん（2歳）
お話しが大好きでやさしい元気いっぱいの男の子です

畠山心乃晴（はたけやまこのは）ちゃん（3歳）
笑うとエクボが可愛いです

田中栞那（たなかかんな）ちゃん（6歳）　玲那（れいな）ちゃん（3歳）
小学校に入っても元気よくがんばってね！
たくさん遊んで、食べて、かわいくなってね！

萬　陽菜（よろずひな）ちゃん（2歳）
これからもたくさん笑っておしゃべりしてね！

木下真由（きのしたまゆ）ちゃん（2歳）
歌とダンスが大好き
元気いっぱいな女の子です

※「すこやかアイドル」では、子どもの笑顔とお家の人からのメッセージを紹介します
1～3歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？
希望の場合は市広聴広報課（☎27-8419）までご連絡ください。

楽しい！和・輪・話

劇団もしょこむ

被災地でも演劇がしたい――2015年3月、震災をテーマにした「平行螺旋（らせん）」の旗揚げ公演から、現在に至るまで市内外で活動をしています。

メンバーは、20代から40代を中心とした8人。少人数ですが、それぞれの特徴を最大限に生かして、がんばっています。

公演数カ月前から市保健福祉センター9階で平日の夜に練習しています。次回公演は次のとおり。ぜひ見に来てください。

■「華とワカメとヒーロースーツ」（4回公演）
■日　時…3月17日㈰①14時～②18時～
18日㈪③11時～④15時～
■場　所…釜石市民ホールTETTOホールB
■料　金…無料
■問い合わせ…団長　小笠原景子
☎090-7331-9561

※「楽しい！輪・和・話」では、市内で活動している文化、スポーツ、ボランティアなどのグループを紹介します

フレッシュ！きらり

石村　香生里（かおり）さん
（22歳・野田町）
小規模多機能ホーム、グループホームやかた
介護職員・生活相談員

小さな介助でも「ありがとう」がうれしいです

祖父の影響で介護に興味を持ち県外へ進学、勉強し釜石に戻ってきました。

施設の利用者さまから見ると私は孫のような年齢ですが、良い話し相手になるよう、言葉の伝え方には気を付けています。利用者さまと食事の準備を一緒にしたり、スタッフも一緒に食事をするなど、和気あいあいとした雰囲気で、気持ちよく生活していただけるような介助をいつも心掛けています。

今は働きながら社会福祉士の資格取得のため勉強中です。学校で学んだこと以外に覚えることも多く大変ですが、頼られる相談員になるようがんばります。

※「フレッシュ！きらり」では、まちで見かけた次代を担う青年男女を紹介します

Let's do it! やっぺし！ vol.12
TM©RWCL2015

RWC2019™ ミニ通信 ［大会開催まであと554日］

いよいよ来年開催されるラグビーワールドカップ2019に向けて、
月に1回、ラグビーワールドカップを楽しむための情報を発信していきます。

■鵜住居地域タウンミーティングを開催
【2月10日／鵜住居地区生活応援センター】

過去のラグビーワールドカップ開催地の地域住民の「おもてなし」の実例や、東大阪市の取り組みを聞き、釜石では何ができるかを考え、意見交換をしました。「世界中からやってくるお客さまを笑顔にし、釜石を好きになってもらうためには、地域の皆さんの積極的な行動が必要」とゲストからは助言も。参加者からは「交通機関の待ち時間を利用して何か提供できないか」などの意見も出されました。

今回参加できなかった皆さんもラグビーワールドカップを地域で盛り上げるために、どんどん行動を起こしましょう。また、気運醸成に関するご相談があれば、お気軽にお問い合わせください。

■大会チケットの開催都市住民向け先行抽選申し込みは3月19日㈫から4月12日㈭まで

3月19日㈫から開催都市住民（岩手県在住）向けの先行抽選が始まります。一般販売の前に購入できるチャンスです。まだチケットID登録がお済みでない人は、早めに登録を済ませましょう。また、ID登録、チケット申し込み方法について、不明な点はお問い合わせください。

※釜石会場の試合が対象です

大会公式チケットサイトURL　https://tickets.rugbyworldcup.com

［問い合わせ］市ラグビーワールドカップ2019推進室　☎27-8420

被災者生活再建支援金の申請を受け付けています

東日本大震災に係る被災者生活再建支援金「基礎支援金」および「加算支援金」の申請期限が平成31年4月10日に延長されました。まだ手続きが済んでいない人は、期限内に申請してください。

被災者生活再建支援金

被災した世帯は、住宅の被害程度が大規模半壊以上の場合、その程度に応じて基礎支援金【例：全壊世帯100万円（単身世帯は75万円）】を申請できます。

基礎支援金の対象となっている世帯が住宅を建設・購入、補修、新たに賃貸住宅（公営住宅を除く）に住む場合には、加算支援金【例：建設・購入200万円（単身世帯は150万円）】を申請できます。

問い合わせ
市地域福祉課 地域福祉係　☎22-0177

只越町 港町　国道45号高架橋下の工事に伴う交通規制のお知らせ

東部地区避難路施設整備工事に伴い、次の図のとおり交通規制を行います。工事期間中は迂回路を利用してくださるよう、ご理解とご協力をお願いします。

なお、国道45号高架橋は通行できます。

通行規制期間：平成30年4月2日㈪～平成31年6月30日㈰

問い合わせ　市都市整備推進室 都市拠点復興係　☎27-8437

新春韋駄天競走

2月4日［仙寿院］

高台へ避難し津波から命を守る意識啓発を目的に、新春韋駄天競走が開催されました。今回で５回目の開催となる同競走には市内外から、３歳から58歳の男女123人が参加。只越町の消防屯所をスタートに、標高約30メートルの仙寿院へ向けて、286メートルの急坂を全力で駆け抜け、各部門で１位となった人は福男・福女に認定されます。福男選びで有名な兵庫県西宮神社開門神事講社の平尾亮講長は「けが・病気の時も津波は待ってくれない」と事故で片足が不自由ながらも松葉づえをついて参加し、無事完走。津波を知らない参加者も多く、高台へ向け素早く避難することの大切さを身をもって体感しました。

津波を知らない子どもたちも親子で手をつなぎゴール

第8回全国虎舞フェスティバル

2月11日［釜石市民ホールTETTO］

震災後はシープラザ遊やイオンタウン釜石の駐車場で開催されてきた虎舞フェスティバル。今回は市制施行80周年などを記念し、新しい釜石市民ホールで約1,800人の観客を集め開催されました。出演した全15団体のうち、市内からはかまいしこども園、釜石小学校、平田虎舞など10団体、近隣からは大槌町の安渡虎舞、山田町の大沢虎舞、宮城県からは加美町の火伏せの虎舞、気仙沼市の松圃（しょうほ）虎舞、静岡県南伊豆町から小稲（こいね）の虎舞がそれぞれ勇壮な舞を披露し観客を魅了しました。

釜石虎舞保存連合会　小稲の虎舞　大沢虎舞　松圃虎舞

釜石市・大館市生徒会交流会

2月16日［釜石東中学校］

市内各小中学校の児童会、生徒会の代表29人（かまいし絆会議）がリーダーとして必要なことを学び、より良い学校や地域づくりへの意識を高めるとともに、秋田県大館市子どもサミット委員11人と交流し、地域のために何ができるか話し合いました。交流会では、交流のきっかけとなった大館市のリサイクルプランターと市内で集めたリサイクル原料となるペットボトルキャップの交換をした他、それぞれの活動紹介、小グループに分かれての意見交換を行いました。

「地域も私たちも輝けるように、これからも交流を続けていきましょう」と決意を話しました

それぞれの研究成果を紹介しながら、海という共有資源の保存と、海と人間の関係について、さまざまな見解が示されました

危機対応学トークイベント「海と希望の学校in釜石」

2月17日［釜石情報交流センター］

東京大学社会科学研究所と同大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター（大槌町）は共同で、平成30年度に「海と希望の学校in三陸」というプロジェクトを始めます。海洋研究センターの青山潤さんは、希望とは行動することによって何かを起こそうとする情熱であるとした上で、大槌湾から広田湾までの範囲に９つの湾があることに触れ、それぞれの湾が持つ特性を明らかにし、ローカルアイデンティティーを再構築できないかと提案。海と希望がどのように結びついていくのか、今後が楽しみです。

文化・芸術が集うとき in 釜石

2月16日～18日［釜石市民ホールTETTO］

県内の自然・歴史・文化・芸術に親しんでもらおうと、岩手県文化振興事業団が2012年度から各市町村をまわり本年度は釜石で開催しました。釜石・大槌地域の震災に伴う発掘調査結果などを展示した埋蔵文化財展、県立博物館所蔵の地質・民俗・歴史・生物などの資料を展示した博物館移動展。釜石出身者や岩手ゆかりの音楽家が演奏を披露したクラシックコンサート。県立美術館長が野外彫刻の役割・問題・楽しみ方などを解説した「作り手の視点－野外彫刻（釜石編）」など盛りだくさんの企画で、訪れた市民を楽しませました。

紙コップで作るタワーや段ボールに描く「らくがきスタジオ」など県立美術館の人気コーナーで遊ぶ子どもたち

家屋の相続や生前贈与、固定資産税の支払いなどの具体的な内容に、参加者は真剣に耳を傾けました

空き家有効活用セミナー

2月24日［イオンタウン釜石］

昨年12月に市と㈱LIFULL、楽天LIFULL STAY㈱が締結した「空き家利活用を通じた地域活性化連携協定」に基づき、セミナーが開催されました。空き家対策の本を執筆したジャーナリストの三星雅人さんは、管理できない空き家が問題だとした上で、まずは空き家の所有者を確認する必要があることを説明。空き家を活用する場合のポイントとして「誰に貸すのか」「水回りは新しくする」といったアドバイスも行われました。参加者からは、自分が所有する家屋や土地について具体的な質問が出され、関心の高さがうかがわれました。

第23回釜石市郷土芸能祭

2月24日・25日［釜石市民ホールTETTO］

隔年で開催している郷土芸能の祭典は、2日間の日程で盛大に開催。詰めかけた観客約2,100人は、郷土芸能の持つ力強くも優雅な舞を堪能しました。昭和48年に市指定無形民俗文化財第1号となった丹内神楽の鶏子舞で幕を開けた郷土芸能祭は、3月で閉園するため最後のステージとなった平田幼稚園のへいたっこ虎舞、ユネスコ無形文化遺産の早池峰岳神楽など25団体が出演。地域に根付き、先人から受け継いできた演舞を披露しました。

鵜住居虎舞（狐獲り）　へいたっこ虎舞　澤田鹿踊　早池峰岳神楽

平成29年度「新しい東北」復興・創生顕彰に釜石○○（まるまる）会議実行委員会が選ばれました

2月18日［仙台国際センター］

復興庁は、東日本大震災から復興・創生期間に入ったことを機に２年前から、被災地で進む「新しい東北」の実現に向けた取り組み（被災地の人口減少、高齢化、産業の空洞化などの課題解決）に大きな貢献をしている個人・団体を顕彰することで、広く情報発信し、被災地内外にその取り組みを普及・展開させることを目指しています。

この顕彰に釜石○○会議実行委員会が団体部門で選定されました。市民が主体となって自ら考え、釜石をより楽しく、魅力あるまちにするためのきっかけづくりを提供していることが被災地の可能性を広げること、他地域でもモデルとして展開できることが評価されました。【応募　228件（個人33件、団体195件）／選定　10件（個人1件、団体９件）】

※２月10日に開催された、第４期の最終回となる釜石○○会議では、全３回を通じて新たに10チームが誕生しました（20ページの表）。各チームの活動に興味がある人や参加してみたい人は、実行委員会事務局までお問い合わせください

問い合わせ：釜石○○会議実行委員会事務局（市オープンシティ推進室内）　☎27-8463

3月は 岩手県自殺対策 強化月間

保健案内板

問い合わせ
市健康推進課（☎22-0179）
※市保健福祉センター2階

国から公表された「警察庁自殺統計に基づく自殺者数（速報値）」によると平成29年の県の自殺者数は272人。平成28年より50人減少していますが、「人口10万人当たりの自殺死亡率」は高い順から全国４番目です。

県は一人でも多くの自殺を防ぐため、平成27年７月22日に「みんなでつなごういのちとこころの絆」をキャッチフレーズに「岩手県自殺予防宣言」をしています。その取り組みの一つが「理解の輪を広げる」こと。一人一人が心の健康問題の重要性を認識し、身近な人の心の不調に気付き、適切に対処できるよう理解促進を図ります。

誰でもゲートキーパー

ゲートキーパーとは悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人です。「気付き」「声掛け」「話を聴く」ポイントを知っておきましょう。

いのち支える

①「気付き」のポイント	いつもと様子が違うと感じたら、悩みを抱えているかもしれません。 例）・ため息ばかりついている　・食欲がない　・口数が少ない　など
②「声掛け」のポイント	温かく声を掛け、心配していることを伝えてみましょう。 例）・この頃、元気無いようだけどどうしたの？　・辛そうに見えるけど何か悩んでいたの？
③「話を聴く」のポイント	話を聴くことは悩みを抱えている人の大きな支援になります。 例）・うなずく、相づちを打つ　・つらさを理解しようという気持ちで ・「よく話してくれたね」「よくがんばってきたね」というねぎらいを

あなたのお店もおいしい空気でおもてなし

県は、禁煙または分煙を実施している飲食店や喫茶店を対象に「禁煙・分煙の飲食店・喫茶店登録事業」を実施しています。その登録店を県のホームページなどで広く紹介することにより、たばこの煙による健康被害のない環境づくりを進めています。

●登録の要件

全面禁煙	• 店内が禁煙である事を表示している • 店内に灰皿を置いていない
分煙（空間分煙）	• 店内に喫煙場所を設定し、表示している • 店内の喫煙場所に十分な能力の換気扇などの排気装置があり、喫煙場所から非喫煙場所へのたばこの煙とにおいの漏出防止の配慮がなされている • 店内の喫煙場所以外に灰皿を置いていない

●登録までの流れ

①釜石保健所　保健課（☎25-2710）へご相談ください。

登録は無料です

②保健所職員が店舗に訪問し、禁煙・分煙状況を確認します。

③状況確認後、登録申込書を発行しますので必要事項を記入し、釜石保健所保健課へ提出してください。登録店の証明としてステッカーを交付します。

がん検診の申し込みを受け付けています

市は、がん検診申込書を２月中旬に発送しました。申し込みは３月30日㈮までです。忘れずに申し込みましょう。
※対象者で申込書が届かないときは、市健康推進課（☎22-0179）へ

■平成30年度のがん検診は、下の表のとおり実施する予定です

検診名	対象者	実施予定期間	検査内容	検診料（予定）	受検間隔
肺がん（結核）検診	40歳以上の男女	６月下旬～７月上旬	胸部レントゲン撮影	1,000円	毎年１回
			喀痰（かくたん）検査	2,592円	
大腸がん検診		◆容器配付 ７月中旬～８月中旬 ◆容器回収 ８月下旬～９月中旬	便潜血検査	1,000円	
乳がん検診	40歳以上の女性	８月下旬～９月中旬	乳房レントゲン撮影 超音波検査（40歳代のみ）	2,000円	２年に１回
子宮頸（けい）がん検診	20歳以上の女性		子宮頸部の細胞検査	2,000円	
胃がん検診	40歳以上の男女	10月上旬～11月上旬	胃部レントゲン撮影	1,600円	毎年１回

保健だより

乳幼児健康診査

	健診(予防接種)内容	日　時	医療機関・会場	対　象　者	個別通知
個別健診	１カ月児健診	４月中	県内小児科	平成30年３月生	なし
	３～４カ月児健診	４月中～５月中		平成30年１月生	
	９～10カ月児健診			平成29年７月生	
	１歳６カ月児健診	４月中	〈小児科〉県立釜石病院 〈歯　科〉市内歯科医院	平成28年９月生	あり
	３歳児健診			平成26年９月生	
集団健診	６カ月児健診・BCG接種	４月25日㈬ 受付13:00～13:15	市保健福祉センター９階	平成29年10月生	あり
	２歳児いい歯健診	４月12日㈭ 受付　8:45～　9:30		平成27年９月生	
	４歳６カ月児発達検査	４月19日㈭ 受付　9:00～　9:30		平成25年９月生	

各種教室・集団予防接種

内　容	日　時	会　場	対　象　者	申込期限
①パパママ準備教室（※1） ②ベビーマッサージ（※2）　※①のみ	４月14日㈯ ①　9:30～11:30（受付9:20～　9:30） ②10:00～11:30（受付9:50～10:00）	市保健福祉センター９階	①妊娠6～7カ月の妊婦および配偶者 ②おおむね4～12カ月児	４月11日㈬
もぐもぐごっくん教室【初期】（※２）	４月10日㈫ 10:15～11:30（受付10:00～10:15）	青葉ビル研修室１・２	おおむね5～6カ月児	４月６日㈮
かみかみごっくん教室【中・後期】（※２）	４月18日㈬ 10:15～11:30（受付10:00～10:15）		おおむね7～12カ月児	４月16日㈪

※１母子健康手帳、母子健康手帳副読本　※２母子健康手帳、バスタオル

市開設相談

内　容	日　時	会　場	対　象　者	申込期限
栄養相談	４月19日㈭　①14:00～14:50 ②15:00～15:50 ③16:00～16:50	市保健福祉センター８階	市内に住所を有する20歳以上の人	４月16日㈪

母子健康手帳の交付日…4月6日、13日、20日、27日（祝日を除く毎週金曜日　受付時間13:30～15:00）

問い合わせ…市健康推進課（市保健福祉センター2階）☎22－0179

釜石保健所開設相談

内　容	実施日	実施時間
精神保健相談（こころの相談）	４月24日㈫	13:30～16:00　※予約制
エイズ相談・検査	４月19日㈭	13:30～14:30　※予約制
性感染症検査（性器クラミジア病原体検査・梅毒検査）		
肝炎検査（B・C型）		
HTLV－1相談（ヒトT細胞白血病ウイルス-1型相談）		
骨髄バンク登録		14:30～15:00　※予約制

問い合わせ…釜石保健所保健課　☎25－2710

ワンポイントアドバイス

飲み忘れで薬が残っていませんか？

国立病院機構釜石病院
薬剤科長　川口　啓之

薬を飲み忘れて残ってしまったことはありませんか？　薬を処方してもらったことのある多くの人が経験しているのではないでしょうか。

●薬によって飲む時間や回数が違うのはなぜ？

飲んだ薬は、主に腸から吸収され全身に回っている時に効果が表れ、尿などと一緒に徐々に体から捨てられます。効果が出るには適切な濃度があり、濃度が高すぎると副作用が出やすく、低いと効果が期待できません。飲む時間の違いは効かせたい時間の違い、回数の違いは１回で効果を持続できる時間の違いです。勝手に飲み方を変えてしまうと期待する効果が出にくく、副作用が出やすくなってしまいます。

●薬を残さないためにどうしたら良い？

薬を残してしまう理由で最も多いのは、「夕食で酒を飲み、寝てしまった」などの飲み忘れです。次に多いのが、病気が治ったと自分の判断で薬を飲むのを止めたり量を減らしたりすることです。例えば血圧の薬に関して、薬が効いている状態を病気が治ったと勘違いし「血圧が下がったので飲むのを止めた」という人は多いです。

もし、薬を残してしまったときは、主治医や薬剤師に相談してみてください。主治医は薬を適切に飲んでいると思い診察しているので、効果が不十分であれば薬の量を増やしたり新たに追加してしまうかもしれません。お薬カレンダーで１日の服薬を管理すると分かりやすいと思います。もし、食事の回数など、薬を飲むタイミングが生活リズムと合っていない場合は相談してください。また、薬が多い場合は飲む時間で一包にできないか薬剤師に相談することもできます。

…このマークが付いているものは「かまいし健康チャレンジポイント」の対象です。

各種相談

岩手弁護士会無料法律相談
日時…３月28日㈬、４月11日㈬、10時～15時
場所…市消費生活センター
定員…予約先着８人
申し込み…市消費生活センター（☎22-2701）

多重債務弁護士無料相談
日時…４月17日㈫10時～15時
場所…市消費生活センター
定員…予約先着６人
申し込み…市消費生活センター（☎22-2701）

公証相談
日時…４月５日㈭10時～12時
場所…市消費生活センター
定員…予約先着４人
申し込み…宮古公証役場（☎0193-63-4431）※前日までに予約がない場合は中止

人権相談
日時…４月６日㈮13時～16時
場所…市消費生活センター
申し込み…市消費生活センター（☎22-2701）

出張年金相談
日時…４月12日㈭10時～15時30分
場所…青葉ビル１階研修室
内容…社会保険相談（事業所含む）、国民年金・厚生年金相談
申し込み…基礎年金番号の分かるものを用意して宮古年金事務所（☎0193-62-1963）で電話受け付け

夜間納税相談窓口

期日…３月28日㈬、29日㈭、30日㈮
時間…17時15分～19時15分
場所…市役所税務課
問い合わせ…市税務課（☎27-8417）

休日納税相談窓口

期日…３月24日㈯・25日㈰
時間…９時～15時
場所…市役所税務課
問い合わせ…市税務課（☎27-8417）

釜石市の人口と世帯（２月）

男	16,397人（－　48人）
女	18,138人（－　41人）
合　計	34,535人（－　89人）
世　帯	16,752世帯（－22世帯）

※（　）は前月比。

水道の開始・中止の届け出は忘れずに

引っ越しなどに伴い、新たに水道を使う場合や水道の使用を中止する場合は、３日前（土・日曜日、祝日を含まない）までに水道事業所へ電話などで届け出が必要です。中止の届け出がない場合、使用しているものと判断し、基本料金が発生しますのでご注意ください。復興公営住宅や仮設住宅の水道使用開始・中止の場合も水道事業所への届け出が必要です。毎年、３月から４月は開始・中止の申し込みが増えます。早めの申し込みをお願いします。
受付時間…月～金曜日の８時30分～17時15分まで※祝日と年末年始を除く
届け出先…市水道事業所（☎23-5881）

ハーレーと記念撮影をしよう！

日時…４月７日㈯10時～11時30分
場所…イオンタウン釜石第２駐車場
内容…春の全国交通安全運動に合わせ、ハーレーダビッドソンと白バイを展示し記念撮影会を開催
※天候により中止になる場合があります
問い合わせ…釜石警察署交通課（☎25-0110）

平成30年度釜石市育英会奨学生を募集します（無利子・貸与型）

貸与期間…平成30年４月から正規の修学期間
貸与月額…①高等学校：１万6,000円以内②大学など：４万5,000円以内
対象…平成30年４月に高等学校または大学など(短期大学や専門学校、大学院を含む)に進学する人または、すでに在学中の人で、本人もしくは保護者が釜石市に住所があり、優れた資質を有しながら経済的理由により修学困難と認められ、かつ他の奨学金（貸付型）制度を利用していない人
申し込み…奨学生願書に必要事項を記入し、市教育委員会総務課（☎22-8832）へ。３月30日㈮締め切り。必要書類など詳しくは、市のホームページをご覧になるか同課へお問い合わせください

ビジネス支援資料展を開催します

日時…３月15日㈭～25日㈰、９時～17時※19日・21日は休館日
場所…図書館
内容…就職活動や起業、経営などの参考として、ビジネス関係図書および全国の企業のCSRレポートなどを展示します
問い合わせ…同館（☎25-2233）

休日当番医・薬局・歯科医（４月）

休日	当番医	所在地	電話番号
1	釜石整形外科クリニック【整外・リハ】	大渡町	☎31-1881
8	釜石しょうけいクリニック【内・消】	甲子町	☎27-8571
15	道又内科小児科医院【内・呼内】	大槌町	☎42-2500
22	堀耳鼻咽喉科眼科医院【耳鼻咽・眼】	只越町	☎22-1005
29	小泉医院【外・内】	中妻町	☎23-5157
30	神林医院【内】	甲子町	☎23-6635
休日	**当番薬局**	**所在地**	**電話番号**
1	はまゆり調剤薬局	大渡町	☎24-3671
8	アクト調剤薬局	甲子町	☎27-7001
15	道又薬局	大槌町	☎42-3373
22	只越調剤薬局	只越町	☎22-3353
29	ハロー薬局	中妻町	☎23-8455
30	中田薬局松倉店	甲子町	☎23-1230
休日	**当番歯科医 ※診療時間は9時～12時**	**所在地**	**電話番号**
1	工藤歯科クリニック	大町	☎22-6480
8	おおつちじょうない歯科医院	大槌町	☎42-8418
15	藤井デンタルクリニック	只越町	☎27-8841
22	瓦田歯科医院分院	小川町	☎23-6275
29	遠劦歯科医院	中妻町	☎23-5478

館内資料整理および展示作業に伴う郷土資料館の一時休館のお知らせ

郷土資料館は、改修工事に伴う資料整理および展示作業のため、一時休館の期間を５月31日まで延長します。利用者の皆様にはご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。なお、資料の貸し出しや寄託・寄贈への対応、書籍・パンフレットの販売については引き続き対応します。
一時休館期間…５月31日㈭まで
問い合わせ…市生涯学習文化スポーツ課（☎22-8835）

被災者の皆さん対象の住宅再建相談会を開催します

日時…３月25日㈰10時～12時30分、13時30分～16時
場所…青葉ビル
内容…①公的支援制度や住宅融資などの説明会②公的支援制度や住宅融資、住宅再建に関する個別相談会③岩手弁護士会による相談④「住まいの復興給付金」申請相談会
※次回は４月29日㈰に青葉ビルで開催します
問い合わせ…市生活支援室（☎22-1171）

まちのお知らせ Information

写真展「復興カメラ」を開催しています

日時…４月１日㈰まで。入館は９時～21時
場所…釜石市民ホールTETTO
内容…震災の風化防止と次世代へつなげる機会として、NPO法人@リアスが震災直後から現在までの釜石と大槌で撮り続けた７年間の復興の記録を展示します
問い合わせ…同ホール（☎22-2266）

平成30年度版ごみカレンダーを広報かまいしに折り込みしています

「平成30年度版ごみカレンダー」を広報かまいし３月15日号に折り込みしています。ごみの収集日や出し方などを掲載しているので、ぜひご活用ください。なお、「ごみ分別辞典」は戸別配布を行いませんが、各地区生活応援センターや市環境課で入手できる他、市のホームページにも掲載しています。
問い合わせ…市環境課（☎27-8453）

シープラザ釜石（釜石物産センター）のテナントを募集します

募集区画…１階北側１区画（22.29㎡）
月額使用料…3万3,880円（公共料金は別途）
申し込み…３月30日㈮までに市商業観光課（☎27-8421）で電話受け付け。入居要件など詳しくは同課へお問い合わせください。希望者が多数の場合は抽選により決定

住民異動に伴う市市民課窓口休日開設のお知らせ

日時…３月31日㈯・４月８日㈰、いずれも9時～17時
内容…転入や転出、転居手続き、それらの手続きに伴う住民票、印鑑登録、印鑑証明書の発行※他の機関への確認が必要な業務などは対応できません。受け付けの際には本人確認ができる運転免許証などの書類を持参してください
問い合わせ…同課（☎27-8450）

移動図書館「しおかぜ」４月巡回日程

問い合わせ　市立図書館（☎25－2233）
※交通事情により多少のずれが生じることがあります

3日㈫	かまいしこども園	9:10～ 9:40
	天神町 仮設団地	9:45～10:15
	只越 復興住宅 1号棟前	10:25～11:00
	平田 復興公営住宅前	11:20～11:50
	県水産技術センター	12:00～12:30
	旧尾崎小学校前	13:50～14:20
4日㈬	キクコーストア釜石松倉店前	9:10～ 9:40
	洞泉 市営住宅前	10:05～10:35
	旧大松小学校前	10:45～11:15
	大松地区コミュニティ消防センター前	11:25～11:50
	唄貝 チビッコ広場前	12:55～13:20
	仙人インフォメーションセンター付近	13:30～13:55
	洞関地区コミュニティ消防センター前	14:05～14:35
5日㈭	旧小川小学校 甲子町第3仮設団地	9:10～ 9:40
	中小川 カサ・デ・ファミリア前	9:50～10:20
	昭和園クラブハウス	10:40～11:10
	源太沢公園前	11:20～11:50
	SMC㈱釜石 第1工場	12:15～12:45
	働く婦人の家	13:30～13:50
	桜木町サポートセンター付近	14:10～14:40
10日㈫	野田町 仮設団地	9:10～ 9:35
	野田町 第2仮設団地	9:40～10:05
	甲子町 第2仮設団地（大畑南）	10:30～11:00
	大畑団地集会所前	11:10～11:40
	SMC㈱釜石 第４工場	12:15～12:45
	甲子林業センター駐車場	13:30～14:00
	甲子地区生活応援センター前	14:10～14:40
11日㈬	平田 第6仮設団地前	9:20～ 9:50
	岩手大学 釜石キャンパス	10:00～10:30
	あいぜんの里	10:45～11:15
	上平田ニュータウン集会所前	11:20～11:50
	大平下水処理センター駐車場	12:00～12:30
	岩手トヨペット㈱釜石支店	13:30～13:50
	釜石福祉作業所	14:30～14:45
12日㈭	栗橋地区 生活応援センター前	10:00～10:30
	上栗林地区集会所前	10:45～11:15
	釜石地区 合同庁舎	12:00～12:30
	国立釜石病院駐車場	13:40～14:05
	小川町 太平工業アパート駐車場	14:20～14:40
17日㈫	大平町 大平集会所	9:20～ 9:45
	大平町 望洋ケ丘集会所前	9:55～10:20
	唐丹公民館前	10:50～11:20
	本郷 小池タマさん宅駐車場	11:30～11:55
	花露辺 復興住宅前	13:10～13:40
	平田駅前	14:10～14:40
18日㈬	松原公園付近	9:15～ 9:35
	かまいしワーク・ステーション	10:00～10:30
	五葉寮前	10:45～11:15
	鵜住居公民館前	11:25～11:55
	鵜住居 田郷地区（仮設C・D棟）	13:00～13:25
	鵜住居 田郷地区（仮設A・B棟）	13:30～13:55
	澤口製パン前	14:00～14:30
19日㈭	桜木町仮設団地	9:20～ 9:40
	鈴子町 ステーションホテル駐車場	10:00～10:30
	釜石情報交流センター駐車場	10:40～11:00
	SMC㈱釜石 第2工場	12:15～12:45
	釜石小学校	13:00～13:30
	大渡町 工藤駐車場（釜小入り口）	13:35～13:55
	マイヤ野田店駐車場	14:10～14:40
21日㈯	青葉ビル	9:10～ 9:40
	大只越 市営住宅付近	9:45～10:15
	県営上平田アパート4号棟前	10:35～11:05
	上平田 教職員アパート駐車場	11:10～11:40
	上中島町 仮設団地談話室前	13:00～13:30
	野田団地 あおぞら児童公園付近	13:40～14:10
	松倉新日鉄アパート前（3号棟付近）	14:20～14:50
24日㈫	鵜住居町 日向アパート前	9:30～10:00
	鵜住居小学校	10:10～10:50
	鵜住居児童館	10:55～11:25
	栗林小学校前	12:40～13:30
	砂子畑集会所前	13:35～14:00
	栗林町 仮設団地前	14:05～14:30
25日㈬	新浜町 旧水産試験場	9:20～ 9:45
	浜町 篠原浩さん宅前	9:50～10:15
	魚市場駐車場（市営ビル前が工事中のため）	10:20～10:40
	ごへい商店付近	11:00～11:30
	みずかみ平田店付近	11:40～12:10
	荒川 復興住宅前	13:30～13:55
	片川集会所前	14:05～14:30

市立図書館　４月の休館日…２日、９日、16日、23日、30日

「ソフトのまちづくり～釜石のコトづくり～」

かまいし徒然日記㉒

テーマは、食卓から歴史・文化・スポーツ、復興の話題など。京都出身の広報マンがヨソモノの視点で釜石をレポートします。

震災から7年。新しい道路や建物など、目に見える形の復旧・復興が随分進みました。

今後も市民生活に必要な一定のインフラは整備されていきますが、一方で公共施設などは今後の財政状況などから新しい施設を造るというよりも、現状の施設の維持、統合や廃止などの方向で進むと思われます（釜石市公共施設等総合管理計画参照）。

そこで、今後の釜石にとって重要になってくるのが、ハードではなくソフトによるまちづくり。オープンシティ釜石を背景とした、行動する市民やつながり人口によるダイナミックな「コトづくり」です。

観光のコトづくり

現在、市は釜石オープンフィールド・ミュージアム構想を掲げています。フィールド・ミュージアムとは、一般的にエリア全体を博物館と見立てるという意味で、これは施設（ハード）としての博物館ではなく、その地域に固有の自然・歴史・文化などを野外で体験学習するシステムのことを指しています。観光バスが来て、施設を見学して、お土産を買って帰るというスタイルではもはや人は来ない。釜石でしかできない体験やストーリーをいかに提供できるか。持続可能な観光地域づくりへの転換が模索されています。市内各所で多様な体験プログラムを提供する「Meetup Kamaishi」はまさにその実践です。

まちのコトづくり

今期の釜石○○会議には、10チームが新たに誕生（表）。ゲームやアウトドアなど趣味の世界から、LGBT（※1）のサポートや図書館の改善といった、まちの課題までテーマは実に幅広い。この中には小学生が立ち上げたチームも（リアル人生ゲーム×迷路）。オープンシティ釜石のテーマでもある「自分事化する」市民が育つ場になっています。

都会ではない小さなまちでも、いや小さなまちだからこそ、自分の思いや考えが実現できる――この体験を多くの市民が共有することで、釜石はもっと盛り上がっていくでしょうし、ここで暮らしていきたいという人も増えていくかもしれません。

ほ～でなす釜石の「釜石なして!?」

第2期釜石○○会議で誕生した『ほ～でなす釜石』は「遊びながら釜石を知る」というコンセプトのもと、ちょっと風変わりな企画を行っている団体。昨年から釜石の謎や不思議を「釜石なして!?」と呼んで、みんなで見つけて語り合うという活動をしてきました。このほどその成果が冊子となりました。例えば「同じ市内なのに、なぜ釜石さ行ぐというのか?」「Sの鉄塔は一体何?」など市民の素朴な疑問が紹介されており、お茶っこの話題としても楽しいかもしれません。

「釜石なして!?」は、市内外の釜石ファンをSNS（※2）で巻き込みながら、ワークショップや現地ツアーを開催するなど、プロセスそのものがコトづくりといえる取り組みになっています。

今後、さらなるコトづくりとして、この成果を観光や生涯学習で活かしていく展開も期待できそう。

今回は、ソフトのまちづくりとして観光やまちのコトづくりを紹介してみましたが、この限りではありません。今後も折を見て、釜石を盛り上げていくさまざまなコトづくりを紹介していきたいと思います。

※1　レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（出生時に診断された性と、自認する性の不一致）の頭文字をとった総称

※2　ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。インターネット上のコミュニティーのこと

市の施設や店舗などに置かれていますので、ご自由に手に取ってみてください

表　第４期釜石○○会議で誕生した新たなチーム

チーム名	テーマ・活動内容
釜石レインボーグループ	LGBTサポートグループを作り、LGBTについて学び、話す場を作ります。レインボー・パレードの開催を目指します
釜石×ガザ凧揚げ交流会実行委員会	メッセージを書いた凧を上げて、ガザの子どもと交流会を行い、平和と復興への想いを共有します
K@OS（カオス）	漫画、アニメ、ゲームなどが好きな人（オタ友）が集まり、交流を深めるためのオフ会を、テーマ毎に月に１度開催。大きなイベントを年２回開催したい
Wonderful Sanpo（ワンポ）	犬の散歩を通じて地域内の人々の交流を深める活動「ワンポ」が釜石に広がっています。犬好きコミュニティーがつながりサンポ代行サービスを行います
２SC（Sustainable Survival Camp）	岩手の自然を肌で感じよう。キャンプ・アウトドアアクティビティを行います
リアル人生ゲーム×迷路	リアル人生ゲーム×迷路を開催して、さまざまな人と交流します
みんなの図書館	市立図書館のレイアウトを変更したり、PRを工夫することで、利用者を増やしたい
鉄楽	「鉄の美術室」を作り、鉄をテーマとしたアートワークショップを開催します
釜石卓ゲ部	卓上ゲームを通して、対話力を高めます
秘境を巡るツアー	釜石の秘境を巡り、まだ知らない釜石の魅力を知りたい

問い合わせ　市広聴広報課 広報係　☎27-8419